

平成23年度

# 歳入歳出決算補充説明書

地 域 連 携 部

## 平成23年度歳入歳出決算補充説明

平成23年度三重県歳入歳出決算のうち、地域連携部所管の事務事業にかかる決算の概要を、お手元の「平成23年度三重県歳入歳出決算に関する説明書」によりご説明申し上げます。

平成23年度の地域連携部関係の歳入につきましては、

|       |                 |
|-------|-----------------|
| 予算現額  | 42億2,777万3,550円 |
| 調定額   | 41億9,932万4,691円 |
| 収入済額  | 41億9,932万4,691円 |
| 収入未済額 | 0円              |

となっております。

一方、歳出につきましては、

|        |                  |
|--------|------------------|
| 予算現額   | 118億6,782万3,550円 |
| 支出済額   | 115億8,500万1,512円 |
| 翌年度繰越額 | 1億3,562万3,650円   |
| 不用額    | 1億4,719万8,388円   |

となっております。

次に、歳入の詳細につきまして、ご説明申し上げます。

40頁をご覧ください。

まず、第7款「分担金及び負担金」第2項「負担金」第1目「民生費負担金」のうち当部関係は「災害救助費負担金」であり、調定額、収入済額とも6万6,490円であります。

| 科 目      | 収入済額 (円) | 説明書    |
|----------|----------|--------|
| 災害救助費負担金 | 66,490   | P43 5行 |

次に、48 頁の第 8 款「使用料及び手数料」第 1 項「使用料」第 1 目「総務使用料」のうち当部関係は、予算現額 10 万 9,000 円に対し、調定額、収入済額とも 12 万 9,355 円で、その内訳は次のとおりであります。

| 科 目   | 収入済額 (円) | 説明書     |
|-------|----------|---------|
| 土地使用料 | 76,339   | P49 4 行 |
| 建物使用料 | 53,016   | P49 5 行 |
| 合 計   | 129,355  |         |

52 頁の第 8 目「教育使用料」のうち当部関係は、予算現額 102 万 2,000 円に対し、調定額、収入済額とも 96 万 5,621 円で、その内訳は次のとおりであります。

| 科 目   | 収入済額 (円) | 説明書      |
|-------|----------|----------|
| 土地使用料 | 191,940  | P53 9 行  |
| 建物使用料 | 773,681  | P53 10 行 |
| 合 計   | 965,621  |          |

同頁の第 2 項「手数料」第 1 目「総務手数料」のうち当部関係は、予算現額 6 万 2,000 円に対し、調定額、収入済額とも 27 万 4,150 円で、その内訳は次のとおりであります。

| 科 目            | 収入済額 (円) | 説明書      |
|----------------|----------|----------|
| 不動産鑑定業登録申請手数料  | 111,600  | P53 15 行 |
| 政治資金収支報告書交付手数料 | 162,550  | P55 6 行  |
| 合 計            | 274,150  |          |

従いまして、第 8 款「使用料及び手数料」といたしましては、予算現額 119 万 3,000 円に対し、調定額、収入済額とも 136 万 9,126 円となっております。

次に、78 頁の第9款「国庫支出金」第2項「国庫補助金」第1目「総務費補助金」のうち当部関係は、予算現額 2 億 5,304 万 1,000 円に対し、調定額、収入済額とも 2 億 4,942 万 3,442 円で、その内訳は次のとおりであります。

| 科 目             | 収入済額 (円)    | 説明書      |
|-----------------|-------------|----------|
| 電源立地地域対策交付金     | 58,724,442  | P79 11 行 |
| 国土調査事業費補助金      | 140,838,000 | P79 13 行 |
| 離島体験滞在交流促進事業補助金 | 525,000     | P81 1 行  |
| 社会資本整備総合交付金     | 45,946,000  | P81 3 行  |
| 地域自主戦略交付金       | 3,390,000   | P81 6 行  |
| 合 計             | 249,423,442 |          |

なお、予算現額と調定額、収入済額の差額は、主に予算の翌年度繰越によるものであります。

100 頁の第9目「教育費補助金」のうち当部関係は、予算現額 1 億 5,538 万 8,550 円に対し、調定額、収入済額とも 1 億 3,823 万 3,550 円で、その内訳は次のとおりであります。

| 科 目                 | 収入済額 (円)    | 説明書       |
|---------------------|-------------|-----------|
| 地域活性化・きめ細かな臨時交付金    | 0           | P101 16 行 |
| 地域活性化交付金 (きめ細かな交付金) | 138,233,550 | P103 3 行  |
| 合 計                 | 138,233,550 |           |

なお、予算現額と調定額、収入済額の差額は、主に入札差金等によるものであります。

102 頁の第3項「委託金」第1目「総務費委託金」のうち当部関係は、予算現額 154 万 3,000 円に対し、調定額、収入済額とも 133 万 8,078 円で、その内訳は次のとおりであります。

| 科 目            | 収入済額 (円)  | 説明書     |
|----------------|-----------|---------|
| 全国長期水需給計画調査委託金 | 496,000   | P105 1行 |
| 自衛官募集事務委託金     | 266,070   | P105 2行 |
| 政党助成事務委託金      | 368,000   | P105 3行 |
| 在外選挙特別経費委託金    | 208,008   | P105 5行 |
| 合 計            | 1,338,078 |         |

従いまして、第9款「国庫支出金」といたしましては、予算現額4億997万2,550円に対し、調定額、収入済額とも3億8,899万5,070円となっております。

次に、112頁の第10款「財産収入」第1項「財産運用収入」第1目「財産貸付収入」のうち当部関係は「物品貸下料」であり、予算現額605万円に対し、調定額、収入済額とも605万608円であります。

| 科 目   | 収入済額 (円)  | 説明書     |
|-------|-----------|---------|
| 物品貸下料 | 6,050,608 | P113 6行 |

第2目「利子及び配当金」のうち当部関係は、予算現額290万円に対し、調定額、収入済額とも286万6,376円で、その内訳は次のとおりであります。

| 科 目   | 収入済額 (円)  | 説明書     |
|-------|-----------|---------|
| 利子収入  | 1,366,376 | P113 8行 |
| 配当金収入 | 1,500,000 | P113 9行 |
| 合 計   | 2,866,376 |         |

同頁の第2項「財産売払収入」第2目「物品売払収入」のうち当部関係は、調定額、収入済額とも19万384円であります。

| 科 目    | 収入済額 (円) | 説明書      |
|--------|----------|----------|
| 物品売払収入 | 190,384  | P113 16行 |

従いまして、第10款「財産収入」といたしましては、予算現額895万円に対し、調定額、収入済額とも910万7,368円となっております。

次に、120頁の第12款「繰入金」第2項「基金繰入金」第1目「基金繰入金」のうち当部関係は、予算現額10億3,850万6,000円に対し、調定額、収入済額とも10億2,805万7,832円であります。

なお、予算現額と調定額、収入済額の差額は、主に基金繰入金充当事業の事業計画の変更によるものであります。

| 科 目   | 収入済額 (円)      | 説明書     |
|-------|---------------|---------|
| 基金繰入金 | 1,028,057,832 | P121 7行 |

次に、122頁の第13款「繰越金」第1項「繰越金」第1目「繰越金」のうち当部関係は、予算現額、調定額、収入済額とも3,222万6,000円であります。

| 科 目 | 収入済額 (円)   | 説明書     |
|-----|------------|---------|
| 繰越金 | 32,226,000 | P123 4行 |

次に、128頁の第14款「諸収入」第4項「貸付金元利収入」第21目「市町の地域づくり支援資金貸付金元利収入」は、予算現額10億9,104万9,000円に対し、調定額、収入済額とも10億9,104万9,979円であります。

| 科 目                 | 収入済額 (円)      | 説明書     |
|---------------------|---------------|---------|
| 市町の地域づくり支援資金貸付金元利収入 | 1,091,049,979 | P129 6行 |

同頁の第 23 目「木曾三川水源造成公社貸付金元利収入」は、予算現額、調定額、収入済額とも 173 万 9,000 円であります。

| 科 目               | 収入済額 (円)  | 説明書       |
|-------------------|-----------|-----------|
| 木曾三川水源造成公社貸付金元利収入 | 1,739,000 | P129 10 行 |

同頁の第 5 項「受託事業収入」第 1 目「総務関係受託事業収入」のうち当部関係は「地方公共団体金融機構受託事業収入」であり、予算現額、調定額、収入済額とも 111 万円であります。

| 科 目              | 収入済額 (円)  | 説明書      |
|------------------|-----------|----------|
| 地方公共団体金融機構受託事業収入 | 1,110,000 | P131 1 行 |

134 頁の第 6 項「収益事業収入」第 1 目「宝くじ収入」のうち当部関係は、予算現額 9 億 4,122 万 1,000 円に対し、調定額、収入済額とも 9 億 4,108 万 8,741 円であります。

| 科 目   | 収入済額 (円)    | 説明書       |
|-------|-------------|-----------|
| 宝くじ収入 | 941,088,741 | P135 13 行 |

136 頁の第 8 項「雑入」第 2 目「雑入」のうち当部関係は、予算現額 6,380 万 7,000 円に対し、調定額、収入済額とも 6,751 万 5,085 円で、その内訳は次のとおりであります。

| 科 目            | 収入済額 (円)   | 説明書      |
|----------------|------------|----------|
| 木曾岬干拓地維持管理負担収入 | 13,090,500 | P137 5 行 |
| 雑入             | 45,474,585 | P139 3 行 |
| 広告収入           | 8,950,000  | P139 7 行 |
| 合 計            | 67,515,085 |          |

従いまして、第 14 款「諸収入」といたしましては、予算現額 20 億 9,892 万 6,000 円に対し、調定額、収入済額とも 21 億 250 万 2,805 円となっております。

次に、142 頁の第 15 款「県債」第 1 項「県債」第 1 目「総務債」のうち当部関係は「木曾岬干拓地整備事業費充当」であり、予算現額 6 億 3,800 万円に対し、調定額、収入済額とも 6 億 3,700 万円であります。

| 科 目           | 収入済額 (円)    | 説明書     |
|---------------|-------------|---------|
| 木曾岬干拓地整備事業費充当 | 637,000,000 | P143 7行 |

続きまして、歳出の詳細につきましてご説明申し上げます。

まず、180 頁の第 2 款「総務費」第 2 項「企画費」第 1 目「企画調整費」であります。当部関係は、

|      |                      |
|------|----------------------|
| 予算現額 | 36 億 5,560 万 5,000 円 |
| 支出済額 | 36 億 3,260 万 6,823 円 |
| 不用額  | 2,299 万 8,177 円      |

となっております。

支出済額の主なものは、職員の人件費、三重県土地開発公社が所有している木曾岬干拓地の土地取得等の事業に要した経費で、その内訳は次のとおりであります。

| 事 業 名       | 支出済額 (円)      | 説 明                              |
|-------------|---------------|----------------------------------|
| 給与費         | 2,700,508,710 | 職員の人件費                           |
| 木曾岬干拓地整備事業費 | 842,286,203   | 三重県土地開発公社が所有する木曾岬干拓地の土地取得等に要した経費 |
| 企画調整費       | 47,625,779    | 内部事務に要した経費                       |



|         |               |                       |
|---------|---------------|-----------------------|
| 地方連絡調整費 | 42,186,131    | 各県民センターにおける連絡調整に要した経費 |
| 合 計     | 3,632,606,823 |                       |

なお、不用額の主なものは、「給与費」1,159万5,290円で、時間外勤務手当の実績減等によるものであります。

次に、212頁の第6項「地域振興費」であります。

|        |                  |
|--------|------------------|
| 予算現額   | 64億 822万 8,000円  |
| 支出済額   | 62億 774万 7,750円  |
| 翌年度繰越額 | 1億 3,562万 3,650円 |
| 不用額    | 6,485万 6,600円    |

となっております。

同頁の第1目「地域振興費」は、予算現額9億5,718万6,000円に対し、支出済額9億1,624万5,694円、翌年度繰越額766万5,650円で、不用額3,327万4,656円であります。

支出済額の主なものは、三重県立熊野古道センターの管理及び紀南中核的交流施設の整備への補助、「美し国おこし・三重」の取組など、地域振興のための各種事業に要した経費で、その内訳は次のとおりであります。

| 事 業 名            | 支出済額 (円)    | 説 明   |
|------------------|-------------|---|
| 東紀州地域集客交流推進事業費   | 355,253,537 | 三重県立熊野古道センターの管理及び紀南中核的交流施設の整備等に要した経費                    |
| 「美し国おこし・三重」推進事業費 | 177,596,466 | 平成21年から6年間にわたって県内全域で展開する「美し国おこし・三重」の推進組織となる実行委員会等に対する経費 |

|             |             |   |
|-------------|-------------|---|
| 過疎・離島等振興対策費 | 134,234,731 | 地域の交流・定住人口の拡大等、過疎・離島地域の振興を図るため、雇用創出や離島航路整備等に要した経費 |
| 東紀州活性化推進事業費 | 128,250,610 | 東紀州観光まちづくり公社への負担金や東紀州地域の雇用創出等に要した経費               |
| 地域づくり調整事業費  | 45,380,661  | 市町との協働による地域づくりの基盤の整備等に要した経費                       |
| その他         | 75,529,689  | 「特定振興地域推進費」、「地方拠点都市地域振興事業費」など                     |
| 合 計         | 916,245,694 |   |

なお、翌年度繰越額は、「地域づくり調整事業費」の766万5,650円であり、事業調整制度による紀南中核的交流施設周辺環境整備事業において、工事箇所近接する熊野市農道災害復旧工事が翌年度に完了するため、作業工程上、工事の年度内完了が困難となったものです。

不用額の主なものは、「過疎・離島等振興対策費」の1,830万2,269円であり、離島航路整備事業補助金の実績減によるものなどであります。

214頁の第2目「市町振興費」は、予算現額24億3,997万9,000円に対し、支出済額23億1,466万191円、翌年度繰越額1億2,260万円で、不用額271万8,809円であります。

支出済額の主なものは、市町村振興宝くじの収益金相当額を財団法人三重県市町村振興協会に交付した「市町村振興事業基金交付金」や、合併市町へ交付した「市町村合併支援交付金」など、市町振興を円滑に推進するための各種事業に要した経費で、その内訳は次のとおりであります。

| 事業名           | 支出済額（円）       | 説明  |
|---------------|---------------|---|
| 市町村振興事業基金交付金  | 934,744,306   | 市町村振興宝くじの収益金相当額を財団法人三重県市町村振興協会に交付した経費             |
| 市町合併推進事業費     | 853,000,000   | 合併市町への交付金等に要した経費                                  |
| 市町の地域力支援資金事業費 | 187,400,000   | 公共施設等の整備に要する資金を市町に低利で貸し付けた経費                      |
| 特例処理事務交付金     | 187,178,000   | 県条例により市町に権限移譲された知事の権限に属する許可等の事務の執行について市町に交付した経費   |
| 市町振興費         | 117,448,412   | 市町の行財税政事務への助言、支援等及び住民基本台帳ネットワークシステムの運用管理業務等に要した経費 |
| その他           | 34,889,473    | 「市町の地域づくり支援資金事業費」、「地方分権推進費」など                     |
| 合計            | 2,314,660,191 |   |

なお、翌年度繰越額は、「市町の地域力支援資金事業費」の1億2,260万円であり、三重県被災者生活再建支援事業費補助金の交付にあわせて生じる市町負担金等に対し貸付を行う予定でしたが、同補助金の交付等が年度内に完了しなかったため、繰越を行うこととなったものです。

216頁の第3目「情報対策費」は、予算現額10億1,682万6,000円に対し、支出済額9億9,584万4,233円、不用額2,098万1,767円であります。

支出済額の主なものは、三重県行政WANなどの運用、電子県庁・電子自治体推進用パソコンの購入、共有デジタル地図の整備、インターネットを利用した県政の情報提供など、県内の情報化にかかる各種事業、セキュリティ対策に要した経費で、その内訳は次のとおりであります。

| 事業名                            | 支出済額（円）     | 説明   |
|--------------------------------|-------------|--|
| 情報ネットワーク及び行政情報システムの整備と適正な運用事業費 | 769,077,702 | 電子県庁・電子自治体推進用パソコンの購入や三重県行政WANの運用、セキュリティ対策等に要した経費                   |
| 地域情報化の推進と情報格差の是正事業費            | 102,367,054 | 市町と共同しての共有デジタル地図の整備や公的個人認証サービスの運用等に要した経費                           |
| 最適なIT利活用を実現するためのしくみの確立事業費      | 64,766,682  | IT調達・管理コストの適正化を推進するため、CIO補佐業務の委託や職員のITリテラシー向上等に要した経費               |
| ITを利活用した行政サービスの提供事業費           | 59,632,795  | インターネットを利用した県政にかかる情報提供や、電子申請・届出システム、GIS（地理情報システム）等の県民サービスの提供に要した経費 |
| 合計                             | 995,844,233 |  |

なお、不用額の主なものは、「情報ネットワーク及び行政情報システムの整備と適正な運用事業費」の1,045万298円で、入札差金等によるものであります。

同頁の第4目「交通政策費」は、予算現額5億26万5,000円に対し、支出済額4億9,596万7,629円、不用額429万7,371円であります。

支出済額の主なものは、地方バス路線の維持のための補助金や地方鉄道の安全性の向上等を図るための補助金等、県内の交通政策の推進にかかる各種事業に要した経費であり、その内訳は次のとおりであります。

| 事業名           | 支出済額（円）     | 説明  |
|---------------|-------------|---|
| 生活交通活性化促進事業費  | 471,453,809 | 地方バス路線の維持のための補助金や地方鉄道の安全性の向上等を図るための補助金等に要した経費 |
| 航空ネットワーク形成事業費 | 13,356,590  | 中部国際空港や関西国際空港の利用促進等に要した経費                     |
| 公共交通活性化事業費    | 7,658,500   | 鳥羽伊良湖航路の活性化等に要した経費                            |

|     |             |                                  |
|-----|-------------|----------------------------------|
| その他 | 3,498,730   | 「高速鉄道ネットワーク形成事業費」、「鉄道活性化促進事業費」など |
| 合 計 | 495,967,629 |                                  |

218 頁の第 5 目「資源対策費」は、予算現額 14 億 9,397 万 2,000 円に対し、支出済額 14 億 8,503 万 3 円、翌年度繰越額 535 万 8,000 円で、不用額 358 万 3,997 円であります。

支出済額の主なものは、長良川河口堰償還金や、地籍調査及び地価調査等に要した経費であり、その内訳は次のとおりであります。

| 事 業 名         | 支出済額（円）       | 説 明   |
|---------------|---------------|---|
| 水資源確保対策事業費    | 1,207,196,204 | 長良川河口堰償還金等に要した経費                            |
| 県土基礎調査推進事業費   | 264,668,662   | 県土の計画的な利用を促進するための地籍調査や地価調査等に要した経費           |
| 宮川流域圏づくり推進事業費 | 7,018,774     | 宮川流域の地域課題に対応するため、地域を支える多様な主体の協働促進等に要した経費    |
| 県土有効利用事業費     | 6,146,363     | 三重県国土利用計画の管理運営や市町が行う土地取引規制事務等に対する交付金等に要した経費 |
| 合 計           | 1,485,030,003 |   |

なお、翌年度繰越額は、「県土基礎調査推進事業費」の 535 万 8,000 円であり、地籍調査費負担金において、平成 23 年 9 月の台風 12 号により紀宝町が甚大な被害を受けたことから、調査地区の土地所有者等関係者による立会の工程に遅れが生じ、年度内の完了ができなかったものです。

次に、220 頁の第 7 項「選挙費」であります、

予算現額 6 億 3,376 万 2,000 円

支出済額 6 億 3,127 万 4,277 円

不用額 248万7,723円

となっております。

同頁の第1目「選挙管理委員会費」は、予算現額4,740万2,000円に対し、支出済額4,632万9,174円、不用額107万2,826円で、支出済額の主なものは、選挙管理委員会委員報酬及び書記の人件費等であります。

| 事業名        | 支出済額(円)    | 説明   |
|------------|------------|--|
| 選挙管理委員会総務費 | 45,961,174 | 選挙管理委員会委員報酬及び書記の人件費等に要した経費                 |
| 政党助成費      | 368,000    | 政党助成法に基づき、政党の政党交付金の使途報告に関する事務の一部を国から受託した経費 |
| 合計         | 46,329,174 |  |

同頁の第2目「選挙啓発費」は、予算現額436万3,000円に対し、支出済額421万9,336円、不用額14万3,664円で、県民の政治に対する意識の高揚を図り、明るい選挙を推進するための常時啓発に要した経費であります。

| 事業名      | 支出済額(円)   | 説明                      |
|----------|-----------|-------------------------|
| 明るい選挙推進費 | 4,219,336 | 明るい選挙を推進するための常時啓発に要した経費 |

222頁の第3目「在外選挙費」は、予算現額41万2,000円に対し、支出済額20万8,008円、不用額20万3,992円で、在外選挙人名簿への登録に要する経費を市町に交付したものであります。

| 事業名      | 支出済額(円) | 説明                          |
|----------|---------|-----------------------------|
| 在外選挙特別経費 | 208,008 | 在外選挙人名簿への登録に要する経費を市町に交付した経費 |

同頁の第4目「知事選挙費」は、予算現額3億9,303万2,000円に対し、支出済額3億9,241万5,932円、不用額61万6,068円で、支出済額の主なものは、知事選挙にかかる事務経費及び市町への交付金等であります。

| 事業名   | 支出済額(円)     | 説明                        |
|-------|-------------|---------------------------|
| 知事選挙費 | 392,415,932 | 事務経費及び市町への交付金など知事選挙に要した経費 |

224頁の第5目「県議会議員選挙費」は、予算現額1億8,855万3,000円に対し、支出済額1億8,810万1,827円、不用額45万1,173円で、支出済額の主なものは、県議会議員選挙にかかる事務経費及び市町への交付金等であります。

| 事業名      | 支出済額(円)     | 説明                           |
|----------|-------------|------------------------------|
| 県議会議員選挙費 | 188,101,827 | 事務経費及び市町への交付金など県議会議員選挙に要した経費 |

最後に、456頁の第10款「教育費」第7項「保健体育費」のうち当部関係は、

予算現額 11億7,022万8,550円  
 支出済額 11億1,337万2,662円  
 不用額 5,685万5,888円

となっております。

458頁の第2目「体育振興費」のうち当部関係は、予算現額5億7,095万円に対し、支出済額5億6,443万1,184円、不用額651万8,816円であります。

支出済額の主なものは、体育スポーツ振興基金積立金や、競技力向上及びトップアスリートの養成、国民体育大会等への選手派遣等に要した経費であり、その内訳は次のとおりであります。

| 事業名                  | 支出済額（円）     | 説明  |
|----------------------|-------------|---|
| 体育スポーツ振興基金積立金        | 309,537,241 | 体育スポーツ振興基金積立金   |
| スポーツ環境づくり事業費         | 128,347,009 | 競技力向上及びトップアスリート養成、総合型地域スポーツクラブの育成及び広域スポーツセンターの運営等に要した経費 |
| スポーツ活性化事業費           | 119,046,934 | 国民体育大会等への選手派遣、みえスポーツフェスティバルの開催、スポーツ振興関係団体の育成等に要した経費     |
| 美（うま）し国三重市町対抗駅伝開催事業費 | 7,500,000   | 美（うま）し国三重市町対抗駅伝開催事業にかかる負担金                              |
| 合計                   | 564,431,184 |   |

460 頁の第 3 目「体育施設費」のうち当部関係は、予算現額 5 億 9,927 万 8,550 円に対し、支出済額 5 億 4,894 万 1,478 円、不用額 5,033 万 7,072 円で、支出済額の主なものは、鈴鹿スポーツガーデンや総合競技場等の維持管理及び施設整備等に要した経費であります。

| 事業名         | 支出済額（円）     | 説明   |
|-------------|-------------|--|
| スポーツ施設整備運営費 | 548,941,478 | 鈴鹿スポーツガーデン、総合競技場、松阪野球場、ライフル射撃場の維持管理及び施設整備等に要した経費 |

なお、不用額の主なものは、総合競技場及び鈴鹿スポーツガーデンにかかる工事請負費の入札差金等によるものであります。

以上をもちまして、地域連携部関係の平成 23 年度歳入歳出決算の概要説明を終わらせていただきます。

何とぞ、よろしくご審議賜りますようお願い申し上げます。